

2018. 11. 28

No418

川崎市職労清掃支部 発行責任者 玉川 雅之 発 行 者 田村 誠

2018 年度第 2 回支部中央委員会

2018 年度第 2 回支部中央委員会が 11 月 22 日(金) 15 時 15 分から堤根処理センタ-5 階会議室にて開催された。中央委員総数 34 名中 26 名が出席し、経過報告並びに協議事項について執行部から提案され、提案通りに承認された。



中央委員会開催前、あやめちゃんのお父さまから、現状とこれまでのお礼、今までこれからの思いが話された!

昨年、私たちが募金活動を始めた頃は味方となってくれる方は非常に少なく友人たちと会社の 一部の人たちしかいませんでした。

活動を毎日続けていく中、「3 億円という膨大な金額を集めることは無理なのではないかと毎晩頭を悩ませ」、病院に行けば行ったで、あやめが「ベッドから落ちるんじゃないか」、「頭をぶつけて脳出血するんじゃないか」など、色々心配ごとがありました。とても精神的にきつかったのを覚えております。

その様な中、清掃支部のみなさんに協力をいただき本当に背中を押された気がし、とても精神的に支えていただけました。真夏の暑い中での募金活動、凍えるような寒さのなか川崎駅前でみなさんが大きな声で募金活動をしてくださったことにすごく感動しましたし、活動していく中で人の輪が広がっていき、みなさんが笑顔で元気づけてくれました。

その結果、無事に渡米し手術をすることが出来た現在、あやめは本当に元気で「公園で遊びに行ったり、買い物をしていてもずっと走り回ったり、歌を歌っていたり」そういう姿を見ていて本当に健康な体に戻れたんだなと実感しています。

ここまで、順調にこれたのもドナーとなってくれたお子さんがとても元気であったのだろうと

毎日想像しています。ドナーになることができるのは同じくらいの年齢・体の大きさなのでやはりあやめと同じ3歳くらいの子どもが何処かで命を無くしたのだろうと度々思い出してしまいます。これからも二人分の人生をしっかり背負って一生懸命家族でサポートして今後も見守っていきたいと思います。

一年にわたる長い間、応援していただきまして本当にありがとうございました。 と挨拶された。

重点報告については、次の通り

- 1. 狭山事件の再審を求める市民集会について
- 2. 2018 現業統一闘争 清掃支部 団体交渉について
- 3. 連合神奈川 2018 秋季総決起集会について
- 4. 「市民と働く者のフェスタ 2018」開催について
- 5. 2018 年度川崎市労連 意思統一集会・拡大中央委員会及び

第2回市職労中央委員会につて

6. 環境局職員安全衛生委員会・廃棄物部会職場安全パトロール及び 第8回廃棄物部会報告について

- 7. 東日本大震災復興の今を知る被災地復興状況視察ツアーの開催について
- 8. 特別報告
 - -1. 2018 年度すべての職場から労働災害を一掃するための集会について
 - -2. 南部分会主催第 11 回美化活動の報告について
- 9. 専門部活動報告
 - (1) 現業合理化対策部:第1回現業合理化対策部長会議について
 - (2) 安 全 部:第2回支部安全部長会議報告について
 - (3) 文化体育厚生部:第1回文化体育厚生部長会議について
 - (4) ユ ー ス 部:県本部青年部「レクレーション」開催について
 - (5) 人 権 部:第1回人権部長会議について

第5回局廃棄物関係職員関係研修検討委員会WGについて

第6回局廃棄物関係職員関係研修検討委員会 WG について

第7回局廃棄物関係職員関係研修検討委員会 WG について

※重点報告については次の3点の質問が出され執行部回答の後、拍手で確認された。

〈質問〉

南部分会 小林中央委員

・現業統一闘争団体交渉の中で、フルタイム再任用の業務については体力面を配慮するということであれば労使で情報を共有し今年以降の配置について協議することについて局は定数 1 という数の考え方が基本だと思うが、局と話をしてその限りではないというニュアンスがあったのかどうなのか?

・・・清掃965人の団結で清掃事業民間委託・合理化攻撃と対決しよう!・・・

- ・新人とフルタイム再任用の定数 1 は全然違う。このまま業務を存続させるためには、新人が欲しいという中で今回も少ない人数だと思っている。環境局の技術を継承していくために、具体的にどういうやり取りをしたのか聞きたい。
- ・支部としては基準作業をどのように見直したいのか、また逆に局 としては基準作業を見直したいというのはどういうふうにいっている のか、同一労働同一賃金の中で賃金が下がっている以上は、フルタイ

ム再任用に 100%の仕事をさせられない。7割程度の仕事をさせると、残り3割は一般組合員が面倒みることになるということを基準作業に反映させていくと思っているのか分かる範囲で答えて欲しい。

〈回答〉



▲井田現対部長

- ・フルタイム再任用については、支部局間でも定数 1 というのがカウントされるということは認識している。ただ業務量を減らした作業を作っていかなければならないというところは折衝でも確認されている。
- ・今後、再任用職員がどんどん増えてくる、それに合わせて新人も同じくらい入れていかないと、職員層のバランスが崩れてしまう。新規採用をできるだけ入れたい。局の各課もこの件に関して十分理解していると思われる。これからは定数以上の枠を勝ち取っていけるよう協議していくと交渉を終えた。
- ・基準作業については55歳を超える高齢層職員は7割、若手・職員1.3割を業務量としていくことを考え、当局側も理解している中で議論の争点は定年延長、作業見直し、フルタイム再任の配置を議論を重ね、いき付いたのが新規採用という形の団体交渉となった。基準作業を見直すといいつつも、新規採用が来年度何人か入ってくるか分からないため、折衝で協議には出ているが、具体案とまではいっていない。局のどの課も新規採用は必要であり、新規採用がないと議論が進まないということを認識しているという部分では一定の成果を得た。

長安副支部長

・現在のフルタイム再任用というのは、あくまでも定数の枠を超える配置ではないということが 1 つ。そして現在業務負荷において、できるだけ体力的に負荷の少ないところへ配慮して配置しているが枠の限界がある。今後の定年延長を見据えた制度の在り方を考えると非常勤枠の配置ということは、確かに議論を積み重ねてきた。しかし今回の団交で政策担当からでた言葉というのは、あくまでも定数であるということ、そこをどうしても突破できないという話があったことから、あえて団交の場で定数であるならどうやって差をつけるのか、それを基準作業に反映していくのかという議論をさせてもらった。 先程のやり取りであったように、 0.7 とみるのか 1 とみるのか、フルタイム再任用の軽減分を負う職員がもう 50 歳代にきているということを伝えながら、新規採用の必要性を話してきた。 フルタイム再任用は定数というふうになると、欠員補充という形でしか難しいという話の中で、将来を見たときに、今から 20 名の採用というのは絶対に

無理な数字ではないと話しをしている。最終的に局長から環境局としてこの間、新規採用は訴えてきている。結果枠は若干名だったり、少数であったりという表現をしているが、20名という数字もしっかり把握をした上で、今年度以降も環境局として訴えていきたいという言葉が得られたので、今回の団交としては将来的な政策議論をしっかり積み上げるという確認をした上で終えているというのが、実態である。

協議事項については、次の通り

- 1. 年末年始特別作業計画(案)の進め方について
- 2.2019年度職員配置計画について
- 3 2019 清掃支部旗開きについて
- 4 その他
 - ※2018 春闘総決起集会について



▼2019年度職員配置計画を

※ 協議事項については2点の質問が出され執行部回答の後、拍手で承認された。

〈質問〉

臨港分会 丸山中央委員

・粗大の収集日が12月28日(金)までになっている。通年29日の午前中まで、散乱対策などあったと思うが今年はやらないのか?その時に各生環に置かれている粗大、小物金属なども運んできたと思うが確認したい。

〈回答〉

金書記長

・その質問に対して、とかく生環部から 28、29 日の散乱対策のための置き場がないということも聞いておりませんし、28 日が粗大受け入れがおしまいであれば、終わって頂だいていいと思う。そもそもセンターの職員が常にいるのが通年稼働ですから場合によってはセンターの職員が粗大の入り口を開けて頂いて対応ということも考えられますので、処理センターの皆さまには是非柔軟な対応をお願いしていきたい。

〈質問〉

南部分会 小林中央委員

・職員配置について南部生環に関しては、支部に訴えてきたことに関してある程度かなっている。そこは認めたいと思っているが、4 生環化に合わせて、1 類にするという条件があったはずである。1 類いわゆる部長職級をつけろという話し、今回残念なことに南部だけが2 類になっている。4 月 1 日に合わせてここを 1 類にしておかないと、1 類化されることはないと思う。だからこそしっかり伝えてきてもらいたい。同じ4 生環化にしたなら、同じ部長級にしておくべきだと思う。職員数でみても中原 129 人、南部 130 人で 1 人多いまた、

し尿・浄化槽を抱えているため係も多く、行政区の見直しで南部も3つの区(中原、幸、川崎)を持つことになる。そこを踏まえて何をもって1類と2類に分けたのか、その理由が分からない。

〈回答〉

金書記長

- ・部長職と課長職の差というのは、在籍職員数です。150 人以上いるかどうかというところが1つの境界線になる。 150人以上いるところは宮前だけなので、状況成果をみながら管轄区が2区あるところに部長級を置き1類にしている。
- ・また今回軽ダンプ車と大型コンテナ車を整理した。宮前に運転手 1、作業員 3 ついていて、これは軽ダンを入れた



時からずっときている。今回整理した結果何がいいかというと、予備人員と代替え運転手を 車両に付けるのが 1 番いい結果になる。今まで増やそうと思って、軽ダンプをはずしたり、 大型コンテナをはずしたりとやってきたが、もうそんなことをしなくてもいい車両数になっ た。そこまで車両数が下がった。5 生環の皆さまにいいたいのは、定数をいじくってはいけ なくて今は定数が大事、定数車両によって人が配置されるためである。

- ・機能移転において南部と中原が得をしたとは思っていないが、人数は減っていない。減らないような仕組みをつくっているが、川崎生環に今いる係長職、安全・推進・業務についてはポストがなくなるので、3名の減。し尿・浄化槽に関しては、通称50本と100本が定数で中原区をみるということで南部に移管します。職配上はあくまでその車両についてなので運転手2、作業員4が付きます。ここから代替え運転手の考えに基づいて運転手3、作業員3となる。
- ・加瀬はまだ要望があるため、再任用フルの運転手を入れていきたいというふうに思っています。 先程から質問が出ているように、再任用フルの業務量をどのようにみるのかというのは、定数 1 は 1 で、1 の中に優しさをどこまでもつのかという話を我々が考えないと、労働組合をやっている意味がない。 0.6 でも 1 としてみてあげるんだと、1.4 現職の優しさでやればいい。優しさがあって始めて組合だと思うのでそれはご理解いただくとともに、現状のごみ量だけ見れば減車になってしまう中で、基準作業については慎重に考えていかなければならない。 一方で高齢層職員のことをどうみるかというと、そもそも部長とか局長と同じ年代の人たちが現場に出ているという現状だということをもっとしっかり考えるよう、局に伝えていくので来年もしっかり皆で闘いたいと思う。

〈質問〉

南部分会 小林中央委員

・代替え運転手を考慮すると、次年度運転手が欠員になることはないか? 〈回答〉

金書記長

・新規採用の資格要件を早々に見直さなければいけないという話をしていかなければならない。我々でいえば大型特殊が必要なのは埋立事業所だけである。現業でいってもあとは土木くらい、そのために縛りがあり受ける人がいなければ見直すのは当然である。あと今年度も生環部にお願いですが、作業員に募集をかけ施設部の機械操作員をつくりたい。自動車運転手の人数は退職者 29 名が新たに再任用フルとしてご要望をいただいている。この数を入れると、今年度ベースはいると思っていますし、新人も獲得する気でいます。合わせてモニタリングについては定数化がやっとされたので、そこは 1 ないし 2 を入れていきたい。再任用フルとどのようにともに生きるかということを模索しながら、進んでいきたいと思っています。



今後の日程

2018年11月			
22 日 (木)	2018年度第2回支部中央委員会	15:15~	堤根処理センター5階
	県本部 2018 政治学習会	18:30~	県本部会館2階
23 日 (金)	信愛塾設立 40 周年の集い	14:20~	ワークピア横浜
27日 (水)	市職労現評 2018 年度第 3 回幹事会	15:15~	市労連会館 5 階会議室
28日 (水)	2018年度第1回支部組織部長会議	18:45~	東田ビル2階・会議室
29 日 (木)	「2019年度職員配置計画」第1次支部ヒアリング		
		10:45~	市労連 3 階・書記局内
30 日 (金)	かながわ国際人権集会・シンポジウム	13:30~	横浜社会福祉センター
2018 年 12 月			
1日(土)	第 23 回ワーカーズマラソン	8:30~	古市場陸上競技場
	市職労青年部クリスマスレクレーション	19:00~	ダイニングダーツバー
4 目 (火)	かながわ国際人権集会・県民集会	13:30~	鎌倉芸術館・大ホール
	川崎南部労組交流会事務局会議	18:30~	神奈川シティユニオン
5日(水)	市職労青年部労働条件学習会	19:00~	市労連会館 5 階・講堂
6 目 (木)	部落解放川崎地区共闘会議第29期定期総会/記念講演会		
		18:00~	市労連会館 5 階・講堂
7 日 (金)	~ 8 日 (日) 第 38 回自治労障害労働者全国連絡会 (障労連) 総会		
		13:00~	ホテルサンルート有明
19 目 (水)	2018年度第3回支部執行委員会	15:15~	東田ビル2階・会議室
21 日 (金)	2018年度第3回支部中央委員会	15:15~	市労連会館 5 階・講堂
28 日 (金)	拡大闘争委員会	11:00~	市労連会館 5 階・講堂
	仕事納め	12:15~	市労連会館 5 階・講堂
2019 年 1 月			
4 日 (金)	仕事始め	12:15~	市労連会館 5 階・講堂
11 日 (金)	新春の集い「旗開き」	18:00~	市労連会館 5 階・講堂
23 日 (水)	2018 年度第 4 回支部執行委員会	15:15~	東田ビル2階・会議室
25 日(金)	2018 年度第 4 回支部中央委員会	15:15~	堤根処理センター5階

職場人権集会

2018 年 12 月 5 日 (水) 各職場統一行動

全ての職場から労働災害 を一掃する集会

2018 年 12 月 7 日 (金) 各職場統一行動

新春旗開き

2019年1月11日(金)

2018年度 退職者懇親会2019年2月08日(金)

[…]清掃965人の団結で清掃事業民間委託・合理化攻撃と対決しよう!…